

アル・アクサ洪水第769日目：国連決議案がトランプ氏のガザ計画支持を表明する中、イスラエルの停戦協定違反が継続

Palestine Chronicle、2025年11月11日、協浜義明訳 *脚注は訳注



停戦中にも関わらず、イスラエルはハーン・ユーニスでの家屋破壊を続けている。(Photo: video grab)

主要事項

* イスラエルは停戦合意違反を続け、ガザ回廊全域で空爆と地上侵攻を繰り返している。

* 国連安保理で配布された決議案は、トランプ政府のガザ安定化計画への国際的承認を提案するものだが、パレスチナの政治団体や市民社会グループはそれを強く批判し、反対している。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者69,182人、負傷者170,694人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月12日 1:09am

* パレスチナ・クロニクル：イスラエルのイエディオト・アハロノト紙は、ネタニヤフ首相とジャレッド・クシュナー米大統領補佐官が、ラファのトンネルに閉じ込められている約200人のパレスチナ人戦闘員の処遇に関して暫定的合意に達したと、イスラエル内閣関係者が言ったと報じた。

11月12日 12:50am

* パレスチナ・クロニクル：ヒズボラのナイム・カセム師は、ヒズボラは武装抵抗を捨てないと再確認し、イスラエルのレバノン停戦違反を非難し、如何なる政治的圧力や外部からの圧力があってもヒズボラは武器を捨てないと宣言した。

11月12日 12:30am

*パレスチナ・クロニクル：米国は、ガザ停戦監視のために、イスラエルに大規模基地の建設を計画している。この基地には、停戦実施状況を監視するために設置されることが合意されている国際タスクフォースが駐留することになる。

11月12日 12:20am

*パレスチナ・クロニクル：ガザ保健省は、昨日イスラエル軍はまた停戦合意に違反して、ハーン・ユーニスで空爆と砲撃を行い、3人のパレスチナ人を殺害した。

11月11日 9:40pm

*チャンネル12：米国の情報筋によれば、米政府は停戦合意段階の進行を遅らせないで、ラファのトンネルのハマス戦闘員問題の解決を目指している。問題解決の方向へ向かっているようだが、まだ数日かかるであろう。

*イスラエル・メディア：ロン・デルメル戦略問題担当大臣が辞任した。

*イスラエル・メディア：イスラエル高官は、一部メディアがラファのハマス戦闘員に関する処遇が合意したと報道しているが、合意はされていないと言った。

*WHO：3歳以下のガザの子どもは、戦争のため、予防接種を受けていない子どもが5人のうち1人おり、病気感染のリスクがある。

*米国メディア：100人の民主党議員が、西岸地区の暴力の抑制を目指す法案を本会議に提出するように、下院外交委員会委員長に求めた。

*イエディオト・アハロノト：閣僚筋の話では、ネタニヤフ首相と米国のクシュナーは、ラファのトンネルの閉じ込められているパレスチナ人戦闘員200人を安全に避難させることで合意した。

11月11日 6:20pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ保健省は、昨日イスラエル軍はまた停戦合意に違反して、ハーン・ユーニスで空爆と砲撃を行い、3人のパレスチナ人を殺害したと発表した。

*チャンネル12：来週パリで開催される武器展示会へのイスラエル企業8社の参加を禁止するとフランスが発表した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がガザ市東部のアッシュジャイヤ地区の住宅を破壊していると報じた。

11月11日 6:14pm

*パレスチナ・クロニクル：多国籍軍派遣問題、ハマスの武装解除、復興の開始などの厄介な問題を抱えた合意の第二段階はまだ始まっていない。アナリストによると、復興のための「モデル地区」はガザ分断を固める可能性があると言っている。

*ガザ市民防衛団：防衛団の広報担当者は、イスラエルが作業の必要な重機を破壊したために、瓦礫の下からの遺体収容作業ができないと言った。

*ポリティコ：米政府内部文書によれば、トランプ政府の高官の間で、ガザ停戦合意の条項の多くの履行が困難だという懸念が広がっている。

*ハアレツ：イスラエル治安当局のデータによれば、西岸地区における入植者暴力が急増し、今年に入ってから174人のパレスチナ人が負傷した。軍の記録では、2025年10月までに704件の入植者の攻撃があり、去年は675件で、月平均約70件の入植者暴力があった。この暴力に対し、報道によれば政府と議会からの圧力で警察とシンベトは止めるに入らなかったという。

11月11日 6:03pm

*パレスチナ・クロニクル：ニック・フェンテス¹が保守派コメンテーターのタッカー・カールソンのポッドキャストに登場したことで、MAGA運動（アメリカを再び偉大に運動）の中核争いが激化している。議論の中心はイスラエルと、米国保守層での地盤を取り戻そうとするシオニストのキャンペーンである。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

¹ 極右コメンテーター。白人至上主義、反ユダヤ主義、反同性愛、ホロコースト否定論者。

*パレスチナ・メディア：先日の侵攻で、イスラエル軍車両が墓地を荒らした後、ガザ市民防衛団が、シェイフ・ラドワン診療所の瓦礫の中からパレスチナ人20人の遺体を収容した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がラマッラーの東のデイル・ジャリル村を襲撃した。

11月11日 3:05 pm

*ガザ保健省：手足切断した患者の25%が子どもで、12.7%が女性である。医療システムの限界と補助器具の不足のため、切断患者の苦痛を悪化させている。保健省に登録されている6,000件の切断患者には長期のリハビリ・プログラムが必要である。

*ガザ保健省：この24時間で、イスラエル軍の攻撃で3人が死亡し、1人が負傷した。停戦開始後、245人が死亡し、623人が負傷し、瓦礫の下から回収した遺体は529体である。2023年10月7日以降の犠牲者数は、死者69,182人、負傷者170,694人となった。

*イスラエル・メディア：カルカリスト誌の記事によると、政府支出増加と歳入減少のため、イスラエルの10月の財政赤字はGDP比4.9%になった。9月には4.7%であった。過去12カ月の赤字総額は1,025億シェケル（313億ドル）に達した。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ赤三日月社の保健プログラム担当者のバシャー・ムラドは、ガザ回廊の水源の80%は汚染されており、2023年10月以降7万人以上の人が感染病にかかったと述べた。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍が西岸地区カルキリヤの東の町カフル・カドゥムを攻撃したと報じた。

*イエディオト・アハロト：ネタニヤフ首相が「重要な電話」があるために、公判での証言のための出廷の一時停止を要請した。評論家らは、汚職裁判の責任逃れだと言っている。

*アル・ジャジーラ：イスラエルの放送公社（カン）は、イスラエル軍が来週外国軍が参加する国際会議を開くと報じている。これは、孤立脱却の試みであろう。

11月11日 12:29 pm

*パレスチナ・クロニクル：報道によると、イスラエル特殊部隊が南レバノンの町アイタロンに侵攻し、南東部地区の住宅3棟を爆破した。これはイスラエルの一連の停戦違反行為の一つである。

11月11日 12:09 pm

*パレスチナ・メディア：地元情報によれば、またもやイスラエルは停戦違反して、ハーン・ユーニス東部を2回空爆した。

*イスラエル・メディア：イスラエル・ベイテイスラエル党のアヴィグドール・リーベルマン党首は、ネタニヤフ首相が政府の了解なしにラファのハマス戦闘員を救済すると米国に約束したと批判した。戦闘員の救済は「勝利ではなく、完全な狂気だ」と、彼は言った。カンは、首相はラファに閉じ込められている戦闘員を救済すると米国に約束していないと、首相に近い関係筋の言葉を報道している。カンは、米国政府がイスラエル政府に、戦闘員がラファから安全に脱出することを承認せよと圧力をかけていることを、前に報道していた。

11月11日 11:58 am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは、パレスチナ人囚人を処刑できる法案と、「扇動」容疑でパレスチナ人を逮捕できる警察権限を拡大する法案の2つを提案した。

11月11日 10:39 am

*イエディオト・アハロト：イスラエル筋の話では、米国は、新たな安全保障体制の一環として、ガザ回廊周辺のイスラエル領に軍事基地を建設する計画である。

*抵抗勢力各派の声明

・ハマス；パレスチナ囚人死刑法はシオニストの人種差別政策の延長であり、パレスチナ人民への大量殺戮を正当化するものである。

・イスラム聖戦；死刑法の承認は、組織的ジェノサイドと民族浄化の犯罪のエスカレートである。

・人民戦線；パレスチナ囚人死刑法は完全な戦争犯罪であり、殺人を正当化するファシスト的措置である。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ハーン・ユーニスの住宅を狙った空爆で死亡したパレスチナ人2人の遺体が発見されたと報じた。

*ユーロ地中海人権モニター：停戦合意にもかかわらずイスラエルはガザ・ジェノサイド戦争を続けている。我々は、過去1か月間に、平均して1日8人のパレスチナ人が殺害されたのを記録した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍が襲撃した西岸地区は、ナブルス南の町フワラ、ナブルス東のバラータ難民キャンプ、ナブルス東の新アスカール難民キャンプ、ナブルス東の住宅地、トゥバの北の町アカバ、アカバのアッザライナ地区で、さらにジェニン東のアラブーナ村の分離壁付近に放火した。

*アル・ジャジーラ：米務省は、マルコ・ルビオ国務長官がトルコのハカン・フィダン外相とガザ停戦に関して協議し、米国とトルコが永続的平和を実現する努力を支持することで一致したと発表した。

11月11日 12:07am

*パレスチナ・クロニクル：ガザ停戦合意の第二段階、「複雑な」段階に移るのを踏まえ、仲介者米国はネタニヤフ首相と会談した。

11月10日 11:36pm

*アル・ジャジーラ：クネセトは、イスラエルが「テロ行為」と呼ぶ罪で起訴されたパレスチナ人囚人を死刑処分にする法案を第一読会で可決した。賛成39票、反対16票であった。

*エルサレム・ポスト：米政府高官の話によると、トランプ米政権はラファのハマス戦闘員の問題を早く解決することを望んでいることをイスラエルに明確に伝えた。報道によると、ハダル・ゴルディン中尉の遺体が返還されたときに、それを機に戦闘員に免責を与えて、ラファから安全に出させるべきだと米国が勧告したという。

*アル・ジャジーラ：外交筋はアル・ジャジーラに対し、米国がガザ紛争を終える計画を承認する修正決議案を安全保障理事会メンバー諸国に配布したと語った。

11月10日 9:32pm

*パレスチナ・クロニクル：今日のガーディアン紙の記事によれば、先月の停戦を受けてオランダはイスラエルに対する広範な制裁措置の推進を止めたが、占領地パレスチナの違法なイスラエルの入植地の製品の輸入を禁止する法案を制定している。

*チャンネル15：イスラエル高官の話では、ネタニヤフ首相とジャレッド・クシュナーの会談では、ラファのハマス戦闘員の処遇問題には最終的決定はされなかった。高官は、米国政府は、戦闘員が武器を捨てて、ハマス支配地域を移動するか、ガザ回廊の外へ移動するかのどちらかを望んでいると言った。米政府はこの問題が米政府が望む方向で解決すると確信しており、そうなるとすでに仲介者に伝えていると、高官は付言した。

*イスラエル・ハヨム紙：ジャレッド・クシュナー大統領補佐官はネタニヤ首相に、米政府はラファに閉じ込められているハマス戦闘員が武器を捨てて、安全に退去するようにイスラエルが取り計らうことを望んでいると伝えた。

*カン：ネタニヤフ首相が最近遺体が返還されたハダル・ゴルディン中尉の家族を訪問したいと要請したが、家族はこれを拒否した。

11月10日 9:32pm

*ガザ政府メディア・オフィス：イスラエルは停戦開始後282件停戦違反を行い、242人のパレスチナ人を殺害し、620人を負傷させた。

*AP通信：「交渉に詳しい」とされる情報筋によれば、ジャレッド・クシュナーが、ラファのトンネルの閉じ込められている150〜200人のハマス戦闘員を、武器を捨てる代わりに安全に退去させるように、イスラエルと交渉している。

11月10日 6:22pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ保健省は、今日、過去24時間に3人のパレスチナ人が殺害され、2023年10月以降の死者数は69、179人となったと発表した